

道祖神は、村に入る悪魔を防ぐ目的
がありました。双体（2人）の道祖神
は男女の縁結びや夫婦円満と子孫の繁
栄を願って建てられたものといわれて
います。よく見てください。わたした
ちの無事な成長をほほえんでいるよう
ですよ。

また、村内各所には、お地藏様（地
蔵菩薩）もあり、信仰をあつめていま
す。



7. 伝統的な技術を生かした「からむし織」

みなさんは、「からむし」を知っていますか。からむしは、ちよま（苧
麻）またはあおそ（青苧）といえます。イラクサ科のなかまで、宿根
性草木の植物です。

昭和村での栽培の由来は、先人の言い伝えによると、昔、「平城（奈
良）」から苗を持ってきて植えたのが始まりといわれています。長い
冬の間の女性の仕事となっていました。

からむしの栽培は本州では昭和村だけに残った技術で、この独特の
繊維を紡いで織った織物がからむし織の伝統文化です。

今、この大切な文化財を後世に残すため、さまざまな試みがなされ
ています。

村では、からむし織関連の技術者たちを伝統技術保持者として認定
しています。

平成6年、体験と後継者づくりを目的とした「からむし織姫制度」
も始められました。